



2020

THE NISHIO SHINKIN BANK REPORT

《にしん》レポート

2020年度上半期

令和2年4月1日～令和2年9月30日

基本方針等

基本方針

中小企業のための専門金融機関として、中小企業の堅実な育成発展に努め、また広く国民大衆のための地域金融機関として、その生活の向上と地域経済の健全な振興発展に貢献する。

経営理念

お客さまのいちばん身近な存在として、地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していく。

経営ビジョン

- 1.お客さまとの永続的な取引を目指し、お客さまとの絆をつくる。
- 2.風通しがよく働きがいのある職場をつくり、職員の夢への挑戦を応援する。
- 3.健全で堅実な経営に努め、地域の持続的発展に取り組む。

スローガン
(3つのにしん)

1 お客さまから頼りにされるにしん

2 働きがいのあるにしん

3 地域とつながり地域に貢献するにしん

ゴール

「お客さまから選ばれる・
お客さまが紹介したくなる“にしん”」

現況

西尾信用金庫 令和2年9月30日現在

本店所在地 愛知県西尾市寄住町洲田51番地

ホームページ <https://www.shinkin.co.jp/nishio/>

設立年月日 大正2年10月1日

出資金 790百万円

理事長 近藤 実

常勤役員数 781人

店舗数 49か店

預金積金 1兆3,158億円

目次

基本方針等・現況	1	05 地域のみなさまのご利用状況	6
01 トピックスに関する事項	2	06 自己資本の構成等に関する事項	6
02 新型コロナウイルスに関する支援・対策	3	07 にしんの有価証券等の 時価情報はこのようになっております。	10
03 地域活性化・地域貢献・ボランティア活動	4	08 にしんの不良債権についてご説明いたします。	10
04 上半期の業績等に関する事項	5		

トピックスに関する事項

令和2年4月1日

「にしん」SDGs宣言」公表

西尾信用金庫は、地域社会の一員として、国際連合が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の趣旨に賛同し、持続可能な地域社会の実現に努めることを宣言しました。



令和2年10月23日～

窓口支援「茶々とナビ」を導入し、
全店舗展開

受付窓口で預金の新規口座開設や入出金等の手続きを、お客さまが専用タブレットで選択・入力し、その取引内容が金庫オンラインと連携することでペーパーレス、オペレーションレスを実現したシステムで、手続きが簡単になり、お客さまの待ち時間の短縮が可能となりました。

窓口支援 「茶々とナビ」



令和2年11月24日

中島支店が建替え新築オープン



令和2年4月1日

職員の定年年齢を60歳から65歳に延長し、
選択定年制度を採用

働き方改革の一環として業界に先駆けて、職員の定年年齢を60歳から65歳に延長するとともに、選択定年制度を採用し、将来設計をたてやすい職場環境としました。

令和2年12月1日

人材紹介業務の開始

お客さまが抱える経営課題の解決をお手伝いするため人材紹介業務を始めました。厚生労働大臣より「有料職業紹介事業」の許可を受け、人材紹介会社と連携し、当金庫がお客さまと経営課題を共有することで、適した人材の紹介から入社までをサポートさせていただきます。

令和2年12月21日

常滑市に常滑支店を新規出店予定

顧客目線で捉えた相談しやすい空間(カウンターレス)環境に配慮したペーパーレスを実現した次世代型店舗、また床面換気による最新の換気システムと抗菌設備の導入・ソーシャルディスタンスに配慮したスペースとしました。



常滑支店 イメージパース

令和3年2月初旬予定

桜井支店を建替え新築オープン予定



新型コロナウイルスに関する支援・対策

令和2年4月11日～

「雇用調整助成金」の相談会等の開催

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて事業活動が縮小している取引先事業所に対して、社会保険労務士による説明会および個別相談会を開催しており、個別相談会については相談プラザおよび各営業店9か所において53回実施(9月30日現在)、合計175社に参加いただき、雇用調整助成金の申請サポートを行っています。



令和2年5月8日～7月31日

「コロナ対応サポートデスク」の開設

西尾市との連携により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を対象に資金繰り相談、雇用調整助成金、持続化給付金等についての相談窓口「コロナ対応サポートデスク」をほけん相談プラザに開設、合計21回開催し、53名の相談対応を行いました。



令和2年7月29日

幸田町へ「非接触放射温度計」23台を寄贈

幸田町の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一助として「非接触放射温度計」23台を寄贈しました。災害時に開設する避難所への設置が予定されております。



令和2年11月5日

「あいち医療応援基金」への寄付

新型コロナ感染症患者を受け入れる医療従事者の方々を応援するため発売してきた「新型コロナ感染症対策応援定期預金」の取扱いが終了したため、発売総額421億6,861万円の0.01%相当額430万円を愛知県が設立した「あいち医療応援基金」に寄付致しました。



「持続化給付金」「家賃支援給付金」「雇用調整助成金」等の申請のお手伝い

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少する事業者のお客さまに対して、「持続化給付金」「家賃支援給付金」「雇用調整助成金」などの国の支援制度から、「新型コロナウイルス感染症対策協力金」などの地方自治体による支援制度まで、幅広く申請サポートを実施しております。



令和2年6月15日

西尾市へ「検温アラームシステム」2台を寄贈

西尾市の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一助として「検温アラームシステム」2台を寄贈しました。ホワイトウェイブ21と西尾市文化会館に設置され、来場者の体温測定など新型コロナウイルス感染症防止対策として有効活用されております。



令和2年8月4日～31日

全営業店ロビー・ATM全台に抗ウイルスコーティング剤の塗布(48店舗、店内・店外ATM計124台)

このコーティング剤は、実証実験でインフルエンザウイルスが約5分で不活性化するほか、抗菌、防カビ、消臭、防汚、ホルムアルデヒドなど揮発性有機化合物を分解する効果も認められており、空気触媒により24時間作用します。



新型コロナウイルス感染症に係る金融支援

令和2年2月17日から「新型コロナウイルス感染症融資相談窓口」を設置し、「新型コロナウイルス感染症(COVID19)対策特別融資」「危機対応特別私募債」実質無利子・無担保融資「愛知県新型コロナウイルス感染症対応資金」「新型コロナウイルス感染症対策資本性ローン」等の取扱いを開始。その他様々な制度を利用した新規融資や貸付条件の変更など事業資金のみならず住宅ローンや個人ローンに関する資金繰り相談も承っております。

● 新型コロナウイルス感染症対策融資等の状況(令和2年9月末現在) 単位:件,百万円

新型コロナウイルス感染症対策融資		危機対応特別私募債	
実行件数	実行金額	取扱件数	取扱金額
3,103	60,980	3	250

地域活性化・地域貢献・ボランティア活動

令和2年8月5日

「にしん経営者倶楽部・西尾信用金庫 合同講演会」の開催

西尾コンベンションホールにて、講師に、作家・ジャーナリストの河合雅司氏をお招きし、「未来の年表 人口減少日本で起こること～コロナ後どうなる?～」と題してご講演頂きました。



令和2年11月5日

ペットボトルキャップ回収 1千万個 突破

地域貢献活動の一環として「再資源化」を促し、CO₂発生抑制の「環境保護」・発展途上国の子どもたちへのワクチン提供を目的とした回収活動で、お客さまの協力があり1千万個突破し11月5日現在1,297万個となりました。

地域とともに！安心、信頼のにしんへ

ペットボトルキャップ回収活動
ご協力
ありがとうございます
ごさいます

令和2年11月5日に第46回目のリサイクル搬入をいたしました。
おかげさまで、搬入総数（累計）1千万個を突破しました。

搬入総数（累計）

12,976,562個

提供できる

ポリオワクチン（累計）

15,245人分

CO₂削減量（累計）

96,045.00kg

これからもペットボトルキャップ回収活動を続けてまいります。
回収にご協力、よろしくお願い致します。

西尾信用金庫

令和2年9月12日

相続と生前対策としての「終活セミナー」を開催

今、話題の「終活」を生命保険会社の教育室部長を講師としてお招きし、相続・生前贈与対策についてエンディングノートを活用して分かり易く解説されました。



令和2年10月22日

西尾市へ「読書通帳」20,000冊を寄贈

子どもの読書意欲と読解力の向上を目的として、「読書通帳」20,000冊を西尾市へ寄贈致しました。寄贈した「読書通帳」は西尾市内の小・中学生に配布されました。



上半期の業績等に関する事項

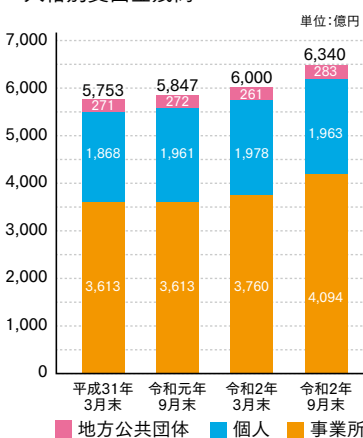
貸出金に関する事項

貸出金残高
6,340億円(前年同期比492億円、8.42%)

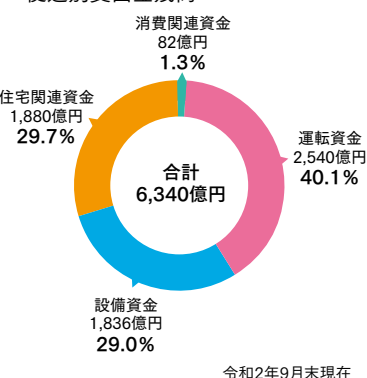
地元の事業者のお客さまや個人のお客さま等への貸出金は6,340億円で、預貸率(預金積金に対する貸出金の割合)は48.18%となりました。

事業者のお客さまには、設備・運転等の事業資金、個人のお客さまにはマイカーの購入、住宅の新築・増改築などの資金に、また、地方公共団体には公共施設の整備等の資金としてご利用いただくなど、お客さまの様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しています。

● 人格別貸出金残高



● 使途別貸出金残高



令和2年9月末現在
また、貸出金のほかにも、お客さまの資金ニーズにお応えするために、私債債も取扱っています。

貸出以外の運用に関する事項

有価証券残高
5,436億円(前年同期比346億円、6.80%)
預金積金に対する有価証券の割合41.31%

お客さまからお預かりした預金積金は、融資による運用のほか、預け金、有価証券等への運用も行っています。

預け金の大半は信金中央金庫への定期預け金です。有価証券は、国債・地方債・公社公団債・高格付の事業債など安全性・流動性の高い債券での運用に努めています。

なお、有価証券残高の推移は下表のとおりです。

● 有価証券残高の推移



地域のお客さまからの預かり資産

国債など預金積金以外もお取り扱いしております。

● 預かり資産残高

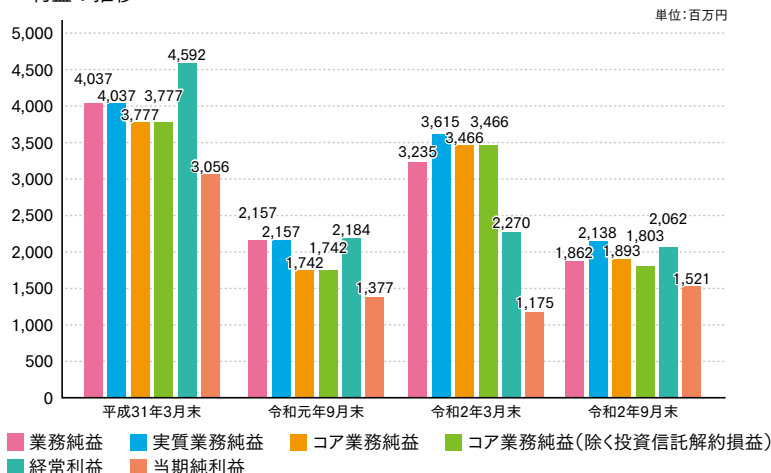
令和2年9月末	
国債	1,214
地方債	48
投資信託(401K含む)	9,500
合計	10,762

損益に関する事項

業務純益 1,862百万円(前年同期比 △13.65%)
 実質業務純益 2,138百万円(前年同期比 △0.87%)
 コア業務純益 1,893百万円(前年同期比 8.62%)
 コア業務純益(除く投資信託解約損益) 1,803百万円(前年同期比 3.47%)
 経常利益 2,062百万円(前年同期比 △5.60%)
 当期純利益 1,521百万円(前年同期比 10.47%)

貸倒引当金の積み増しを主要因に、業務純益、経常利益は減少したものの、今期は固定資産の減損損失を計上しなかったことから、当期純利益は前年同期を上回る損益となりました。

● 利益の推移

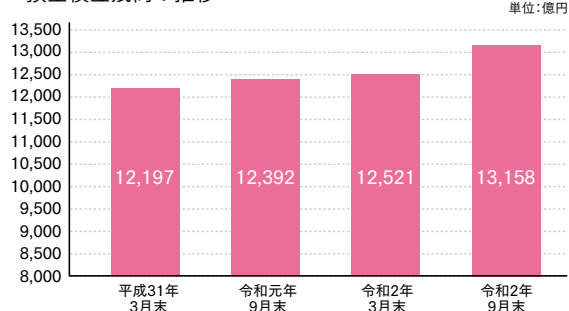


預金積金に関する事項

預金積金残高
1兆3,158億円(前年同期比766億円、6.18%)

個人のお客さまのご利用の増加に加え、当金庫への信頼を背景に、地方公共団体からお預けいただいた金額も順調に増加したことにより、前年同期に比べ766億円増額しました。

● 預金積金残高の推移



地域のみなさまのご利用状況

資金ニーズへの対応

お客さまからお預入れいただいた預金積金につきましては、次の「業種別貸出状況」にありますとおりお客さまの様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しています。

● 業種別貸出状況

預金積金に対する
貸出金の割合…48.18%

地方公共団体 283億円 4.46%

その他のサービス 125億円 1.98%

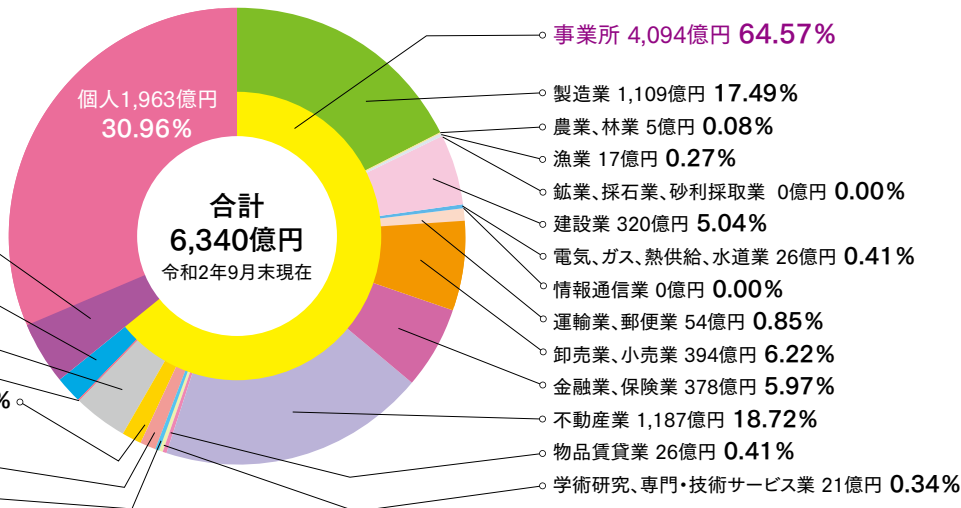
医療、福祉 242億円 3.82%

教育、学習支援業 5億円 0.08%

生活関連サービス業、娯楽業 90億円 1.42%

飲食業 67億円 1.05%

宿泊業 20億円 0.31%



中小企業の経営支援に関する取組方針と態勢整備の状況

当金庫では、個々のお取引先が抱える問題を十分に把握させていただき、必要に応じ、その事業性を評価させていただいております。その上で、実態に応じてコンサルティング機能を発揮して、お取引先ごとに異なる経営課題への解決に向けたご協力をさせていただいております。併せて、各種の資金需要に対しても、積極的に取り組む方針としております。

この実現のため、本部に経営支援に関する専門の担当部署として「お客さま支援部」を設置し、中小企業診断士資格を有する職員が、お取引先のライフステージに応じた課題解決へのご協力をさせていただいております。加えて、必要に応じ、外部機関や外部専門家とも連携・協調し、これらの機能を活用して経営支援に取り組むなど、態勢の強化を図っております。

中小企業の経営課題への取組状況

個々のお取引先の経営課題に対し、以下のライフステージに応じた取組を行いました。

- 創業期
 - ・ 創業支援
- 成長・安定期
 - ・ ビジスマッチング
 - ・ 各種補助金及び助成金の申請書作成支援等
- 再生期等
 - ・ 経営改善のために必要な資金の融資
 - ・ 事業承継に関する支援

自己資本の構成等に関する事項

《にしん》の自己資本比率(単体)・自己資本総額について

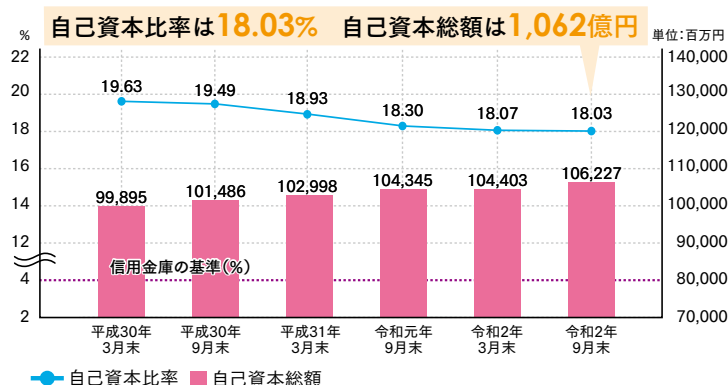
● 極めて健全な経営体質

「自己資本比率」とは、貸出金などの資産(各資産についてそれぞれのリスクの割合に応じて一定率を乗じたもの)に対する自己資本の割合で、金融機関の健全性を表すとともに、体力の強さを示しています。

信用金庫の自己資本比率は、法令により「4%以上」であることが求められていますが、《にしん》の令和2年9月末の自己資本比率は18.03%と、基準の4%を大きく上回っており、経営体質は極めて健全です。

なお、資産から繰延税金資産(888百万円)を除いた場合でも、自己資本の額は105,338百万円、自己資本比率17.88%となり、何ら問題のない水準であることを申し添えます。

● 自己資本比率・自己資本総額の推移



単体自己資本の構成に関する開示事項

単位:百万円, %

項 目	令和元年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末
コア資本に係る基礎項目(1)			
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	103,270	103,020	104,544
うち、出資金及び資本剰余金の額	790	790	793
うち、利益剰余金の額	102,479	102,277	103,751
うち、外部流出予定額(△)	—	46	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,666	2,078	2,354
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,666	2,078	2,354
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	104,936	105,098	106,899
コア資本に係る調整項目(2)			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	72	170	155
うち、のれんに係るものの額	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	72	170	155
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—
前払年金費用の額	518	525	516
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	590	695	672
自己資本			
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	104,345	104,403	106,227
リスク・アセット等(3)			
信用リスク・アセットの額の合計額	547,350	554,812	566,396
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△1,425	△1,425	△1,425
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△1,425	△1,425	△1,425
うち、上記以外に該当するものの額	—	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	22,604	22,723	22,723
信用リスク・アセット調整額	—	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	569,955	577,536	589,119
自己資本比率			
自己資本比率((ハ)/(ニ))	18.30%	18.07%	18.03%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成16年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

単体自己資本の充実度に関する事項

単位:百万円

項 目	令和元年9月末		令和2年3月末		令和2年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスクアセット・所要自己資本の額の合計	547,350	21,894	554,812	22,192	566,396	22,655
1 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	530,039	21,201	533,213	21,328	538,407	21,536
(i)ソブリン向け	4,392	175	4,002	160	3,462	138
(ii)金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	64,985	2,599	61,449	2,457	63,715	2,548
(iii)法人等向け	200,855	8,034	209,342	8,373	210,497	8,419
(iv)中小企業等・個人向け	108,556	4,342	97,564	3,902	95,811	3,832
(v)抵当権付住宅ローン	36,622	1,464	37,201	1,488	37,270	1,490
(vi)不動産取得等事業向け	49,087	1,963	48,784	1,951	51,388	2,055
(vii)3か月以上延滞等	71	2	18	0	65	2
(viii)その他	65,468	2,618	74,849	2,993	76,196	3,047
2 証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—
3 リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	18,735	749	23,024	920	29,413	1,176
ルック・スルー方式	16,363	654	20,644	825	25,635	1,025
マンドート方式	2,371	94	2,380	95	3,778	151
蓋然性方式(250%)	—	—	—	—	—	—
蓋然性方式(400%)	—	—	—	—	—	—
フォールバック方式(1250%)	—	—	—	—	—	—
4 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—	—	—
5 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57
6 CVAリスク相当額を8%で除して得た額	0	0	0	0	—	—
7 中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	0	0	0	0
ロ.オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	22,604	904	22,723	908	22,723	908
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	569,955	22,798	577,536	23,101	589,119	23,564

(注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%
 2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
 3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体のことです。
 4. 「3か月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
 5. 当金庫は基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。

■オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}}$$

6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

信用リスクに関する事項 リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く

● 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類の期末残高<地域別・業種別・残存期間別>

単位:百万円

エクスポージャー区分 地域区分 業種区分 期間区分		信用リスクエクスポージャー期末残高								3ヵ月以上延滞 エクスポージャー	
				貸出金、コミットメント及びその他の デリバティブ以外のオフ・バランス取引		債 券 等		デリバティブ取引			
		令和元年9月末	令和2年9月末	令和元年9月末	令和2年9月末	令和元年9月末	令和2年9月末	令和元年9月末	令和2年9月末		
国 内	1,305,196	1,399,870	584,488	636,626	720,707	763,243	0	—	233	54	
国 外	28,514	29,279	—	—	28,514	29,279	—	—	—	—	
地 域 別 合 計	1,333,711	1,429,149	584,488	636,626	749,222	792,522	0	—	233	54	
製 造 業	139,759	157,827	90,269	111,443	49,489	46,383	0	—	19	—	
農 業、林 業	413	593	413	593	—	—	—	—	—	—	
漁 業	1,620	1,835	1,620	1,835	—	—	—	—	—	—	
鉱業、採石業、砂利採取業	47	102	47	102	—	—	—	—	—	—	
建 設 業	24,735	38,640	23,983	35,819	751	2,820	—	—	20	16	
電気・ガス・熱供給・水道業	27,215	24,253	1,769	4,814	25,446	19,439	—	—	—	—	
情 報 通 信 業	10,350	11,154	13	59	10,336	11,095	—	—	—	—	
運 輸 業、郵 便 業	64,728	66,550	4,089	5,986	60,639	60,564	—	—	—	—	
卸 売 業、小 売 業	45,591	50,884	33,645	40,318	11,945	10,565	0	—	51	7	
金 融・保 険 業	380,737	403,474	39,981	38,130	340,756	365,343	—	—	—	—	
不 動 産 業	141,405	146,394	118,088	122,577	23,316	23,816	—	—	41	—	
物 品 質 貸 業	2,714	2,719	2,711	2,637	3	81	—	—	—	—	
学術研究、専門・技術サービス業	1,677	2,920	1,677	2,920	—	—	—	—	—	—	
宿 泊 業	1,634	2,108	1,534	2,008	100	100	—	—	86	—	
飲 食 業	4,102	7,097	4,102	7,097	—	—	—	—	—	30	
生活関連サービス業、娯楽業	6,740	10,617	6,465	9,742	275	875	—	—	—	—	
教育、学習支援業	662	835	561	735	100	100	—	—	—	—	
医 療、福 祉	22,503	26,504	22,501	26,478	1	25	—	—	14	—	
そ の 他 の サ ー ビ ス	7,703	15,372	7,416	14,202	287	1,169	—	—	—	—	
国・地方公共団体等	235,725	256,105	27,351	28,373	208,374	227,731	—	—	—	—	
個 人	196,242	180,748	196,242	180,748	—	—	—	—	—	—	
そ の 他	17,396	22,408	—	—	17,396	22,408	—	—	—	—	
業 種 別 合 計	1,333,711	1,429,149	584,488	636,626	749,222	792,522	0	—	233	54	
1 年 以 下	347,822	293,723	126,191	125,357	221,630	168,365	0	—	—	—	
1 年 超 3 年 以 下	308,984	370,909	83,168	94,235	225,815	276,673	—	—	—	—	
3 年 超 5 年 以 下	202,780	162,890	63,798	76,992	138,982	85,897	—	—	—	—	
(5 年 超 7 年 以 下)①	68,412	74,564	49,342	61,353	19,069	13,211	—	—	—	—	
(7 年 超 10 年 以 下)②	113,365	166,563	63,957	80,818	49,408	85,745	—	—	—	—	
(10 年 超)③	233,345	265,320	197,784	197,815	35,560	67,504	—	—	—	—	
5 年 超	415,123	506,449	311,084	339,987	104,038	166,461	—	—	—	—	
期間の定めのないもの	59,001	95,176	245	52	58,755	95,123	—	—	—	—	
残 存 期 間 別 合 計	1,333,711	1,429,149	584,488	636,626	749,222	792,522	0	—	—	—	

(注) 1. オフ・バランス取引は、デリバティブ取引を除きます。

2. 「3ヵ月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーのことです。

3. 上記の「その他」は、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することが困難な投資信託等及び業種区分に分類することが困難なエクスポージャーです。具体的には現金、投資信託、信金中金出資金、未取利息等が含まれます。

4. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

金利リスクに関する事項(単体)

IRBB1:金利リスク

単位:百万円

	△EVE		△NII	
	令和元年9月末	令和2年9月末	令和元年9月末	令和2年9月末
上 方 パ ラ レ ル シ フ ト	36,436	49,177		2,492
下 方 パ ラ レ ル シ フ ト	0	0		0
ス テ ィ ー プ 化	25,029	36,249		
フ ラ ッ ト 化				
短 期 金 利 上 昇				
短 期 金 利 低 下				
最 大 値	36,436	49,177		2,492
	令和元年9月末		令和2年9月末	
自 己 資 本 の 額	104,345		106,227	

(注)「金利リスクに関する事項」については、平成31年金融庁告示第3号(2019年2月18日)による改正を受け、令和2年3月末から△NIIを開示することとなりました。このため、令和元年9月末については記載していません。

にしんの有価証券等の時価情報は このようになっております。

● 有価証券の時価情報

- 1. 売買目的有価証券 該当ありません。
- 2. 満期保有目的の債券 該当ありません。
- 3. その他有価証券

単位:百万円

種 類	令和2年3月末			令和2年9月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	5,319	3,435	1,884	7,184	4,444	2,739
	債 券	347,048	339,668	7,380	344,659	338,279	6,379
	国 債	52,039	49,814	2,224	56,929	54,838	2,091
	地 方 債	116,874	114,797	2,077	125,729	123,998	1,731
	社 債	178,134	175,056	3,077	162,000	159,442	2,557
	そ の 他	56,784	52,088	4,696	101,486	95,419	6,067
小 計	409,152	395,192	13,960	453,331	438,144	15,187	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	7,704	9,202	△1,497	5,772	6,675	△903
	債 券	50,095	50,562	△467	64,763	65,475	△712
	国 債	12,806	12,966	△159	19,654	19,972	△317
	地 方 債	25,586	25,700	△113	19,636	19,700	△63
	社 債	11,701	11,895	△194	25,472	25,803	△331
	そ の 他	36,241	39,273	△3,031	10,530	10,929	△398
小 計	94,041	99,038	△4,997	81,066	83,080	△2,013	
合 計	503,194	494,231	8,963	534,397	521,224	13,173	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

● 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

単位:百万円

	令和2年3月末 貸借対照表計上額	令和2年9月末 貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	25	103
非 上 場 株 式	719	719
投 資 信 託	6,178	7,336
組 合 出 資 金	843	1,093
合 計	7,766	9,253

(注) 1. 子会社・子法人等株式、非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象とはしていません。
2. 投資信託のうち、時価を把握することが極めて困難と認められるものについては、時価開示の対象とはしていません。
3. 組合出資金のうち組合財産が非上場株式など時価を把握することが極めて困難と認められるもので構成されているものについては、時価開示の対象とはしていません。

● 金銭の信託の時価情報

1. 運用目的の金銭の信託

単位:百万円

令和2年3月末		令和2年9月末	
貸借対照表計上額	当事業年度の含まれた損益の差額	貸借対照表計上額	当事業年度の含まれた損益の差額
498	△1	494	△3

(注) 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

3. その他の金銭の信託

単位:百万円

令和2年3月末					令和2年9月末				
貸借対照表計上額	取得原価	差額	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	貸借対照表計上額	取得原価	差額	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの
0	0	0	0	—	0	0	—	—	—

(注) 「うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの」「うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳です。

2. 満期保有目的の金銭の信託 該当ありません。

にしんの不良債権について ご説明いたします。

《にしん》は、「地域社会の発展に貢献する」という社会的使命を安定的に果たしていくために、資産の内容を健全化することは欠かすことのできない最重要経営課題の一つと考え、不断の努力をはらっています。こうした結果、令和2年9月末現在の金融再生法に基づく不良債権額は182億97百万円、全体に占める比率は2.86%になりました。

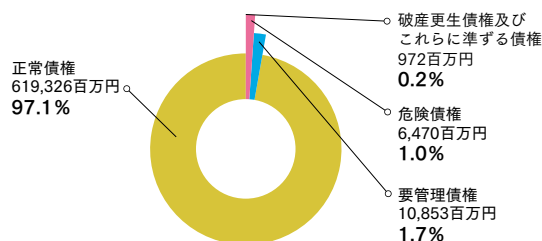
● 金融再生法に基づく開示債権の状況

単位:百万円、%

区 分	令和2年3月末	令和2年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,088	972
危 険 債 権	5,598	6,470
要 管 理 債 権	9,233	10,853
上 記 合 計 (A)	15,920	18,297
正 常 債 権	587,161	619,326
合 計(B)	603,082	637,623
比 率 (A/B)	2.63	2.86

(注) 開示の対象は貸出金、貸出金に準ずる債権(債務保証見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、貸付有価証券)及び当金庫保証付私債権です。

● 正常債権と不良債権の比率 令和2年9月末



●●事務所

■店舗一覧

(令和2年9月30日現在)

	店舗名	所在地	電話番号
◆	本店営業部	西尾市寄住町洲田51番地	0563-56-7112
□	本店営業部 西尾市役所出張所	西尾市寄住町下田22番地	0563-54-9140
□	本店営業部 相談プラザ出張所	西尾市熊味町南十五夜1番地3	0563-56-2400
□	にしんさん インターネット支店	西尾市寄住町洲田29番地1(事務センター内)	0120-131-240
□	平坂支店	西尾市平坂町細出33番地7	0563-59-6188
□	米津支店	西尾市米津町久手50番地1	0563-56-5128
□	寺津支店	西尾市寺津町亀井91番地1	0563-59-6501
◆	中央支店	西尾市永楽町3丁目45番地	0563-56-8000
■	矢田支店	西尾市国森町不動東81番地11	0563-57-5115
■	下町支店	西尾市下町御城下19番地4	0563-56-6000
□	桜町支店	西尾市緑町4丁目15番地	0563-57-5700
■	福地支店	西尾市菱池町新田32番地2	0563-57-7101
◆	一色支店	西尾市一色町一色亥新田65番地	0563-73-6611
□	吉田支店	西尾市吉良町荻原桐杭46番地1	0563-32-0177
□	横須賀支店	西尾市吉良町木田祐言97番地1	0563-35-0515
■	幡豆支店	西尾市西幡豆町川原113番地1	0563-62-2376
□	碧南支店	碧南市沢渡町1番地	0566-41-1900
□	辻支店	碧南市住吉町3丁目73番地1	0566-48-2011
□	高浜支店	高浜市神明町八丁目1番地11	0566-52-3211
◆	刈谷支店	刈谷市桜町1丁目24番地1	0566-21-4655
□	東刈谷支店	刈谷市松栄町2丁目15番地24	0566-23-8511
■	小垣江支店	刈谷市小垣江町下半ノ木44番地6	0566-22-5955
■	刈谷南支店	刈谷市大手町5丁目59番地2	0566-22-6611
□	富士松支店	刈谷市今川町山ノ端128番地1	0566-36-1011
□	安城支店	安城市相生町6番6号	0566-74-2411
□	新安城支店	安城市住吉町七丁目17番地2	0566-98-4811
□	桜井支店	安城市桜井町茶屋坊16番地14	0566-99-4855
□	知立支店	知立市弘栄3丁目33番地	0566-82-2211
□	岡崎支店	岡崎市上六名四丁目4番地5	0564-53-2411
■	岡崎南支店	岡崎市上地3丁目48番地1	0564-53-3711
□	美合支店	岡崎市美合町字平地25番地	0564-54-0321
■	宇頭支店	岡崎市宇頭町字西側76番地2	0564-32-1515
■	中島支店	岡崎市中島町字中道1番地1	0564-43-1515
■	岡崎駅西支店	岡崎市柱二丁目5番地11	0564-54-7111
□	岡崎北支店	岡崎市井ノ口新町7番地3	0564-25-5711
□	六ッ美支店	岡崎市法性寺町字柳之内36番地1	0564-58-1011
■	矢作支店	岡崎市東大友町字西浦4番地1	0564-32-8800
□	西岡崎支店	岡崎市大和町字荒田51番地5	0564-34-3311
□	幸田支店	額田郡幸田町大字芦谷字幸田46番地	0564-62-7111
□	幸田北支店	額田郡幸田町大字大草字長根尻125番地	0564-62-5211
□	形原支店	蒲郡市形原町東中畑46番地1	0533-57-3191
□	蒲郡支店	蒲郡市八百富町3番8号	0533-68-6911
□	豊明支店	豊明市栄町南姥子53番地	0562-98-8155
□	大府共和支店	大府市共和町三丁目2番地3	0562-47-5311
□	鳴海支店	名古屋市緑区六田一丁目132番地	052-621-7111
□	柴田支店	名古屋市南区柴田本通1丁目1番地1	052-612-2171
□	成岩支店	半田市青山1丁目5番地の1	0569-24-6000
□	半田支店	半田市岩滑中町4丁目148番地の2	0569-26-1188
□	亀崎支店	半田市亀崎町9丁目14番地	0569-28-6800

ATMは土曜・日曜・祝日も全店で営業しています。ただし、本店営業部西尾市役所出張所と西尾市民病院(1階)は平日9:00~16:30の営業となります。また、本店営業部相談プラザ出張所は水曜・日曜・祝日は休業日となります。

- ◆外貨両替取扱店 □外貨両替取扱店
- 窓口昼時間休業店舗 休業時間11:30~12:30

《西尾信用金庫アプリ》ダウンロードはこちらから(※無料)

西尾信用金庫アプリについてのお問い合わせ
西尾信用金庫 事務管理部
TEL0563-56-7955 平日9:00~17:00



iOSの方 Androidの方

自動機器設置状況 令和2年9月30日現在 ATM(当金庫設置の現金自動預払機)125台

■店舗外自動機器

(令和2年9月30日現在)

	各店舗
	西尾市
□	西尾市民病院(1階)
□	西尾市熊味町上泡原
◎	ヴェルサウォーク西尾(1階)
◎	西尾市高島町三丁目
◎	おしろタウンシャオ(1階)
◎	西尾市下町御城下
◎	ドミー寺津店(1階)
◎	西尾市寺津町三丁目
◎	マックスバリュ西尾店
◎	西尾市道光寺町西縄
◎	ヤマナカ西尾寄住店(1階)
◎	西尾市寄住町泡原
◎	フィールAELU(1階)
◎	西尾市上矢田町字浜道
◎	パロー西尾平坂店
◎	西尾市平坂町如月
◎	道の駅にしん岡ノ山
◎	西尾市小島町岡ノ山
◎	ドミー一色店(1階)
◎	西尾市一色町対米九郎左
◎	一色中部
◎	西尾市一色町一色下乾地
◎	MEGAドン・キホーテUNY吉良店
◎	西尾市吉良町吉田天笠桂
◎	ポートタウンミュ(1階)
◎	西尾市東幡豆町堂山
	高浜市
◎	Tぽーと(1階)
◎	高浜市神明町八丁目
	安城市
◎	アンディ(1階)
◎	安城市住吉町三丁目
	知立市
◎	ドミースーパーセンター知立店(1階)
◎	知立市上重原町己ノ池
◎	ギャラリアエピタ知立店(2階)
◎	知立市長篠町大山
	岡崎市
◎	イオン岡崎南店(1階)
◎	岡崎市戸崎町字ばら山
	東浦町
◎	イオン東浦ショッピングセンター(1階)
◎	知多郡東浦町大字緒川字申新田二区
	碧南市
◎	ドミー新川店(1階)
◎	碧南市千福町2丁目
◎	パロー碧南城山店
◎	碧南市城山町一丁目
	幸田町
◎	スーパーセンターオークワ幸田店(1階)
◎	額田郡幸田町大字六栗字蔵前
	信用金庫共同ATM(令和2年9月30日現在)
	JRセントラルタワーズ内
◎	桜通口キャッシュコーナー
◎	スカイチャトルキャッシュコーナー
	中部国際空港セントレア内
◎	中部国際空港ターミナルアクセスプラザキャッシュコーナー
	岡崎信用金庫との共同ATM(令和2年9月30日現在)
◎	アピタ安城南店(1階)
◎	安城市桜井町貝戸尻
◎	フィールいつも(1階)
◎	西尾市矢曾根町長配
	碧海信用金庫との共同ATM(令和2年9月30日現在)
◎	刈谷市役所
◎	刈谷市東陽町1丁目
	岡崎信用金庫・蒲郡信用金庫との共同ATM(令和2年9月30日現在)
◎	幸田町役場
◎	額田郡幸田町大字菱池字元林
◎	土曜・日曜・祝日営業
◎	(刈谷市役所出張所・幸田町役場出張所は平日のみの営業となります)



この《にしん》レポート2020年度上半期の本文は環境に優しい植物油インキと再生紙を使用しています。

古紙を配合した紙を使用しております。